



PRESS RELEASE

2020年7月29日

共和薬品工業株式会社

**アリピプラゾール錠/散/OD錠「アメル」
-効能・効果および用法・用量追加承認取得のお知らせ-**

共和薬品工業株式会社(大阪府大阪市、代表取締役社長:角田礼昭)は、本日7月29日、アリピプラゾール錠/散/OD錠「アメル」につきまして、「効能・効果」および「用法・用量」の追加承認を取得したことをお知らせいたします。

製品名	アリピプラゾール錠 3mg/6mg/12mg/24mg「アメル」 アリピプラゾール散 1%「アメル」 アリピプラゾール OD錠 3mg/6mg/12mg/24mg「アメル」
効能・効果 (下線部分が追加項目)	統合失調症、 <u>双極性障害における躁症状の改善</u>
用法・用量 (追加承認に係る追加項目のみ記載)	<u>双極性障害における躁症状の改善</u> <u>通常、成人にはアリピプラゾールとして12~24mgを1日1回経口投与する。</u> <u>なお、開始用量は24mgとし、年齢、症状により適宜増減するが、1日量は30mgを超えないこと。</u> <u><用法・用量に関連する使用上の注意></u> ●双極性障害における躁症状の改善の場合 <u>躁症状が改善した場合には、本剤の投与継続の要否について検討し、本剤を漫然と投与しないよう注意すること。</u>

共和薬品工業株式会社は、今後も良質な医薬品を通じて、患者さんや医療関係者の方々へ貢献していく所存でございます。

◆ 共和薬品工業株式会社について

共和薬品工業株式会社(以下 共和薬品)は、1954年に創業、CNS(中枢神経系)領域に焦点を当て「アメル」ブランドのジェネリック医薬品を中心に事業を拡大してきました。また2016年には塩野義製薬から販売移管した長期収載品、2017年からはアステラス製薬の委託を受けた双極性障害のうつ症状治療薬の新薬販売へと、ジェネリック医薬品に加え、長期収載品、そして新薬を総合的に提供することでCNS領域での更なる展開を進めています。

共和薬品は新経営ビジョン「CNS トータルソリューションカンパニーを目指して」を掲げ、CNS領域を中心に、医薬品にとどまらない製品・サービスの提供を通じて、患者さんとそのご家族、医療従事者の皆さん、そして社会に貢献できる企業を目指し、様々な挑戦をしていきます。2019年3月期の売上は282億円です。

本件に関するお問い合わせ：
共和薬品工業株式会社 社長室
TEL:06-6121-6715 FAX :06-6121-2858
(<http://www.kyowayakuhin.co.jp/>)